

美術館教室のしおり

静岡県立美術館 学校連携普及事業

美術館教室は、園児・児童・生徒を対象とした学校連携の教育普及プログラムです。

当館では、実技・鑑賞・職場体験・総合的な学習の時間における取り組みなど、様々な学習活動を学芸員や普及スタッフがお手伝いします。また、学芸員や普及スタッフが学校をお訪ねし、レプリカや教材キットを使用して行う出張プログラムもあります。子どもたちの来館が難しい学校には、粘土やレプリカ・教材キットの貸出、講習会や教員研修などにより、先生方への支援を続けていきたいと考えています。

ここに示した利用方法以外でも、ご希望がありましたら検討させていただきますので、ぜひお問い合わせください。



美術館で行うプログラム

令和4年度 美術館教室 一覧	1
ねんど・えのぐ教室	2
ボランティアスタッフとの鑑賞 今年度は実施しません	3
ロダン館ななふしぎ	3
美術館の秘密を探れ！	3
音のかけらワークショップ	3
ロダン館デッサン・スケッチ・クロッキー	4

出張プログラム

出張美術講座	4
教員研修協力	4

貸出について

アートカード	5
レプリカ・教材キット	5
粘土	5

美術館教室申込確認書	6
ねんど・えのぐ教室申込書	7

供覧用

1年間保存ください

令和4年度 美術館教室 一覧

No.	プログラム名	主な対象				定 員	所要時間
		保育園児 幼稚園児	小学生	中学生	高校生		
1	ねんど教室・えのぐ教室	○	○	○		35 名	110 分 (準備から片付けまで)
2	ボランティアスタッフとの鑑賞	今年度は実施しません					
3	ロダン館ななふしぎ		○	○		40 名程度	50-60 分
4	美術館の秘密を探れ！		○	○	○	35 名程度	50-60 分
5	音のかけらワークショップ		○	○	○	20 名程度	30-45 分 ※
6	ロダン館デッサン			○	○	30 名	応相談
	ロダン館スケッチ・クロッキー		○			40 名程度	
7	出張美術講座		○	○	○	応相談	40-60 分
8	教員研修協力					応相談	応相談
9	貸出（アートカード）	○	○	○	○	貸出から返却まで 2-4 週間程	
10	貸出（レプリカ・教材キット）		○	○	○		
11	貸出（粘土）	○	○	○	○	貸出から返却まで 2 週間程度	

※ 「音のかけら」は作品の移動の都合上 11:00-15:00 の時間帯でご計画ください。

お申込みの手順

- (応募期間内に)
- 1** (ねんど教室・えのぐ教室) 電子メールまたは FAX にて応募→抽選→電子メールまたは FAX にて当落選結果を返信 (P2 参照)
- 3 4 5 6 7 8 9 10** 希望日の **1 ヶ月前まで** に電話で相談してください。
詳細確定後、申込確認書 (P6) を FAX でお送りください。
- 11** (粘土貸出) 希望日の **1 ヶ月前まで** に電話で相談してください。
詳細確定後、粘土貸出申込用紙を FAX にて送付します。

■ 減免申請について

展覧会を団体観覧する際、減免申請書をご提出いただくことで引率教員の入場料を免除いたします。事前に当館 HP から申請書をダウンロードし、必要事項を記入して当日ご持参ください。

(教員のみ)

※ 不明な点がありましたら総務課 (054-263-5755) までお問合せください。

■ ホームページ

<https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/>

トップページ → [アートを学ぶ・体験する](#) → [学校・先生向けプログラム](#)

■ 飲食について

美術館内は作品保護のため原則 **飲食禁止** です。昼食場所については、各園や学校でご計画いただくようお願いいたします。



1 ねんど教室・えのぐ教室

＜ねんど教室＞陶芸などに使われるにの少ない水粘土を使用し、粘土と触れ合う「体感遊び」に始まり、個人制作から共同制作へと進めていきます。大量の粘土との出会いは、子ども達にとって非日常的な体験となるはずです。

＜えのぐ教室＞水をかければきれいに落ちる絵の具を使用し、屋内で「透明ビニールに描こう」を実施します。（屋外会場工事のため、今年度は石畳に描く「大地に描こう」は実施しません。）のびのびと身体を動かし、カラフルな絵の具で遊ぶことは、子ども達にとって新鮮な体験となるはずです。

ねんど教室

定 員：35名まで
対 象：3歳児から中学生
参 加 費：無料
持 ち 物：汚れても良い服装（半袖・半ズボン、体操着が望ましい）
足を拭くタオル、着替え

えのぐ教室

定 員：35名まで
対 象：3歳児から中学生
参 加 費：1人350円（絵の具代として）
持 ち 物：汚れても良い服装（半袖・半ズボン、体操着が望ましい）
足を拭くタオル、着替え

※ 持ち物は引率者も同様です。カメラをご持参の場合、実技室内は写真撮影可能です。

プログラムのながれ

・集合時刻に、スタッフが美術館正面入口までお迎えに参ります。

・作品保護のため、館内は飲食禁止です。開放できる場所はありませんので、雨天時の屋食場所の計画は、各園・各学校でお願いいたします。

・美術館教室の終了後、展示室を通過してロダン館から退館するプランも可能です。（所要時間10～20分程度）

※教室が始まる前の鑑賞も可能です。

	ねんど教室	えのぐ教室	
	午前のみ	午前の部	午後の部
集合時間 (美術館正面入口)	9:50	9:50	12:55
制作時間	10:00 }	10:00 }	13:00 }
	11:20	11:20	14:20
片付け	11:20 }	11:20 }	14:20 }
	11:50	11:50	14:50
鑑賞 (企画展・収蔵品展)	12:00 }	12:00 }	※15:00 }
	12:20	12:20	15:30

お申込み方法(ねんど教室・えのぐ教室)

■受付期間 4/1(金)～4/8(金) 必着

※全日程について上記期間で受付いたします。

※他校・他園との合同でお申し込みいただくことはできません。

※屋外会場工事のため、今年度のえのぐ教室は全日程室内での実施となります。

■申込み方法

本誌の裏表紙「令和4年度「ねんど教室」「えのぐ教室」申込書」をコピー、または当館ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、電子メールまたはFAXにてお申し込みください。

※電子メールでのお申込みの際は、必ずPDFでお送りください。

ホームページトップ→[学校・先生向けプログラム](#)→[館内プログラム](#)→[ねんど教室・えのぐ教室について](#)

■抽選結果のお知らせ

4/22(金)までに、メール返信またはFAXで各園・学校に送信いたします。

*上記の日付までに抽選結果のメールまたはFAXが届かない場合、担当までお問合せください。

36名以上で参加希望の場合

1回の定員は35名までです。

ねんど教室(午前)、えのぐ教室(午前)、えのぐ教室(午後)、それぞれの定員は最大35名です。参加児童の総数が36名以上の場合は、午前・午後、または複数日に分けてご計画ください。(複数回に分かれる場合も申込書は1通でOK)

2 ボランティアスタッフとの鑑賞

今年度は実施しません

当館ボランティアスタッフと一緒に、展示作品を対話しながら鑑賞するプログラムです。作品を前にして思ったことや感じたことを、友だちや先生、ボランティアスタッフと話をしてみましょう。

※ ボランティアスタッフの参加調整が必要となるため、必ず希望日の**1か月前**までにお電話でご相談ください。



3 ロダン館ななふしぎ

別室での解説となります。



ロダン館の彫刻作品を、楽しみながらクイズ形式で鑑賞するプログラムです。最初に受け取る7枚のカードには、それぞれロダンの作品についてクイズが書かれています。カードの裏は作品解説シートになっているので、それもヒントにしながら答えを探します。

答え合わせでは、スタッフと一緒に作品について考えてみます。

4 美術館の秘密を探れ！

美術館の展示の工夫や施設の様々な場所に隠された作品保護のための設備など、展示室や普段は入れない施設の裏側を見学していきます。社会科見学や総合的な学習の時間、キャリア教育学習と絡めた利用も増えています。



5 音のかけらワークショップ



当館収蔵品、金沢健一《音のかけらⅠ》を使用した鑑賞ワークショップです。この作品は厚さ0.9cm、直径2.2mの円形の鉄板をさまざまな形に熔断し、ゴムの足をつけて並べた彫刻作品で、マレット（ばち）等で叩くと、鉄琴のように音を出すことができます。

表現活動や音で交わすコミュニケーション活動としても機能する作品といえます。また、難解とされている現代美術に、体感的に触れ親しむ機会としても有効です。

床に座って実施します。動きやすい服装でお越しください。

6 ロダン館デッサン・スケッチ・クロッキー

ロダン館で、ロダン作品を中心とした彫刻作品を素描していただけます。描くことでロダン作品を細部までじっくり観察し、鑑賞を深める貴重な体験になるはずです。

※ 原則、技術的な指導は行っておりません。予めご了承ください。

デッサン（素描）：物体の形体や明暗をとらえる。イーゼル貸出。

スケッチ（写生）：スケッチブックや画板を手で持って描く。

クロッキー（速写）：短時間で素早く形を捉える。



持ち物 鉛筆（色鉛筆）、練り消しゴム、画用紙、画板など

※ 木炭、プラスチック消しゴム等、粉や削りカスが出るものは使用できません。シャープペンシルもご遠慮ください。

※ デッサンの場合はイーゼル・椅子・カルトン(画板)を貸し出します。

7 出張美術講座

当館教育普及スタッフや学芸員が学校をお訪ねし、レプリカや教材キットなどを使って先生と当館のねらいを照合した上で授業を行います。具体例としては、

- ・当館所蔵作品や展覧会出品作品、作家についての解説
(収蔵品掲載先 <https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/>
トップページ → [デジタルアーカイブ](#))
- ・美術館や学芸員の仕事について
- ・来館前の事前学習

などですが、授業の展開に合わせてご相談ください。講義形式や対話型鑑賞形式など、授業形態についてもご相談に応じて実施いたします。



※ 当日、車から会場まで荷物の運搬のお手伝いをお願いする場合があります。

※ 遠方の学校では当日の移動の都合上 11:00～15:00 の時間帯をお願いする場合があります。

8 教員研修協力

アートカード実践や当館の出張授業体験、学校対象事業の紹介など、県内各地区の図工・美術教員研修等への協力も行っています。内容については、電話でご相談ください。

県総合教育センター主催研修 「図画工作科・美術科授業づくり研修」

資質・能力を育成する図画工作科・美術科の授業について、一緒に考えてみましょう。

○講義「学習指導要領に基づく図画工作・美術科授業づくり
～表現と鑑賞が相互に関連した授業～」

講師：文部科学省初等中等教育局 教育課程調査官 平田 朝一 氏

○演習「題材構想—表現と鑑賞の関連を意識して—」

※ 図画工作・美術の授業を担当している方を対象とした研修です。

※ 6年次研修選択可

問 県総合教育センター生涯学習企画課企画班 0537-24-9706

**参加申込受付は
静岡県総合教育センターへ**

詳細は同センターのHP、各校配布の「研修ガイドブック」をご確認ください。

開催日 8月19日（金）

会場 静岡県立美術館
対象 教員（小・中・高・特）
※政令市立小中学校を除く
定員 20名

9 貸出(アートカード)

当館収蔵品のアートカードです。ゲームをしながら、楽しく鑑賞活動を行うことができます。48枚1セットでの貸出で、遊び方ガイドと作品の解説本をお付けします。

※ 受け渡しは来館による手渡しですが、遠方の学校で来館が難しい場合は、宅配便の利用もできますのでご相談ください。(送料は利用校負担)



10 貸出(レプリカ・教材キット)

出張美術講座で使用しているレプリカや教材キットを貸し出します。過去に実施した先生から提供された授業例の資料があるものもあります。

貸出対象物例 (一部)

- ・レプリカ各種
⇒屏風、掛軸、洋画、彫刻(考える人)
- ・鑄造ビデオ
- ・素材別立方体
- ・ロダン体操 DVD など

※ 運搬は利用団体にして頂きます。



11 貸出(粘土)

ねんど教室を自園・自校で実施したいという幼稚園・保育園、学校等を対象に、粘土や必要な資材の貸出を実施しています。

ご希望の園・学校は電話でお問合せください。

※ 約5kgの円筒形の粘土が、3本入って一袋です。一袋当たり約15~18kg入った状態で貸出します。

※ 運搬と使用後の粘土の練り直し作業は、利用団体に行っていただきます。



詳しくは当館ホームページをご覧ください。

<https://spmoe.shizuoka.shizuoka.jp/> トップページ → [アートを学ぶ・体験する](#) → [学校・先生向けプログラム](#)

職場体験についてはお電話でご相談ください。

お申込み方法

① 電話で相談

希望日の1か月前までに、
学年・人数・日時・希望内容などをご相談ください。



② 申込確認書をFAX

電話で詳細が確定後、下記、申込確認書（HPからもダウンロードできます）にご記入の上、FAXをお送りください。

減免申請について

以下に該当する引率者は観覧料減免の対象となります。

減免の対象		料金	減免の手続き
収蔵品展	幼稚園、小学校、中学校、高等学校又は大学の教育課程に基づく教育活動として展覧会を観覧する幼児、児童、生徒等を引率する者	全額免除	事前に申請書の提出が必要です。ホームページより観覧料等減免申請書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、観覧日当日インフォメーションカウンターまでお持ち下さい。

※ 不明な点がございましたら県立美術館総務課（054-263-5755）までお問合せください。

■お問合せ・お申込み

静岡県立美術館 学芸課 実技室担当 Tel(054)263-5857 Fax(054)263-5742
ホームページ <https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/> トップページ → [アートを学ぶ・体験する](#) → [学校・先生向けプログラム](#)

※ 月曜日 は美術館休館日のため、実技室担当がお問い合わせに対応できない場合がございます。

↓（電話相談にて詳細確定後、A4に拡大コピーをして必要事項をご記入の上、FAXで送信）

静岡県立美術館 美術館教室 申込確認書

送信先：静岡県立美術館 学芸課 実技室担当

FAX: 054-263-5742

送信日 年 月 日

希望内容 ○をつけてください	・ロダン館ななふしぎ ・美術館の秘密を探れ！ ・音のかけらワークショップ ・ロダン館（デッサン・スケッチ・クロッキー） ・出張授業 ・貸出（レプリカ・教材キット・アートカード） ・その他		
実施日時 *貸出の場合は (上)受取日・(下)返却日	年	月	日() : から
	年	月	日() : まで
申込者	フリガナ		フリガナ
	団体名		担当者
	TEL		FAX
参加者	学年[] 人数[名] (引率・付添等 名) 計[名]		
備考 配慮事項、 出張授業の内容、 貸出教材の種類 など	□アートカード(セット) □イーゼル(台) カルトン(枚) 借用します。		

※ 本確認書は「貸出(ねんど)」のお申込みにはお使いいただけません。

送信先: 静岡県立美術館 学芸課 実技室担当 Fax: 054-263-5742

e-mail: uketsuke@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp

※電子メール送信での申込は学校代表アドレスで、件名に「〇〇小学校1年 ねんど教室 申込」等の団体名を記入。
担当の個人メールアドレスは不可。

受付期間: 令和4年4月1日(金)～4月8日(金)必着

令和4年度「ねんど教室」「えのぐ教室」申込書

フリガナ

園・学校名

学年

引率

名

所在地

電話番号

-

-

FAX番号

-

-

展覧会観覧の予定

担当者氏名

あり ・ なし

プログラム日程 一覧

5月	5/11 (水) ねんど (午前)	5/12 (木) ねんど (午前)	6月	6/29 (水) ねんど (午前)	6/30 (木) ねんど (午前)	7月	7/14 (木) ねんど (午前)	7/15 (金) ねんど (午前)	9月	9/28 (水) ねんど (午前)	9/29 (木) ねんど (午前)	10月	10/19 (水) ねんど (午前)	10/20 (木) ねんど (午前)	11月	11/30 (水) ねんど (午前)	12月	12/1 (木) ねんど (午前)	2月	2/15 (水) ねんど (午前)	2/16 (木) ねんど (午前)
6月	6/1 (水) えのぐ (午前)	6/2 (木) えのぐ (午前)	6/3 (金) えのぐ (午前)	7月	7/6 (水) えのぐ (午前)	7/7 (木) えのぐ (午前)	7/8 (金) えのぐ (午前)	9月	9/7 (水) えのぐ (午前)	9/8 (木) えのぐ (午前)	9/9 (金) えのぐ (午前)	10月	10/5 (水) えのぐ (午前)	10/6 (木) えのぐ (午前)	10/7 (金) えのぐ (午前)						
6月	6/1 (水) えのぐ (午後)	6/2 (木) えのぐ (午後)	6/3 (金) えのぐ (午後)	7月	7/6 (水) えのぐ (午後)	7/7 (木) えのぐ (午後)	7/8 (金) えのぐ (午後)	9月	9/7 (水) えのぐ (午後)	9/8 (木) えのぐ (午後)	9/9 (金) えのぐ (午後)	10月	10/5 (水) えのぐ (午後)	10/6 (木) えのぐ (午後)	10/7 (金) えのぐ (午後)						

上記より参加希望回を最大第4希望まで選び、必要事項をご記入ください。

〈注意事項〉

- ・ねんど教室(午前)、えのぐ教室(午前)、えのぐ教室(午後)、それぞれの定員は最大35名です。参加児童の総数が36名以上の団体は、1グループあたり35名以下になるように人数分けの上、複数回に分けてご計画ください。
- ・36名以上の団体の場合、全グループが参加できるように、必ず必要最低日数以上の希望日をご記入ください。

児童総数

名 36名以上の場合、35名以下のグループに分けてください。(最大4グループ)

グループ①

名

最大35名

②

名

最大35名

③

名

最大35名

④

名

最大35名

※「半日ずつ」は2グループ以上の団体のみ選択可。
同日に2グループ(午前・午後)参加希望の場合に選択。

↓どちらかに○

↓該当するものに○

第1希望	___月___日	ねんど ・ えのぐ	午前 ・ 午後 ・ 午前午後どちらでも可 ・ ※半日ずつ (えのぐのみ) (えのぐのみ) (えのぐのみ)
第2希望	___月___日	ねんど ・ えのぐ	午前 ・ 午後 ・ 午前午後どちらでも可 ・ ※半日ずつ (えのぐのみ) (えのぐのみ) (えのぐのみ)
第3希望	___月___日	ねんど ・ えのぐ	午前 ・ 午後 ・ 午前午後どちらでも可 ・ ※半日ずつ (えのぐのみ) (えのぐのみ) (えのぐのみ)
第4希望	___月___日	ねんど ・ えのぐ	午前 ・ 午後 ・ 午前午後どちらでも可 ・ ※半日ずつ (えのぐのみ) (えのぐのみ) (えのぐのみ)

備考欄